

取付・設置説明書

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した  注意は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 取付・設置完了後、試験運転を行い、異常が無いことを確認するとともに、「取扱説明書」にそってお客様に使用方法を説明してください。また、この「取付・設置説明書」は、「取扱説明書」とともにお客様で保管していただくように依頼してください。
- 取付・設置は、専門業者にご依頼ください。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



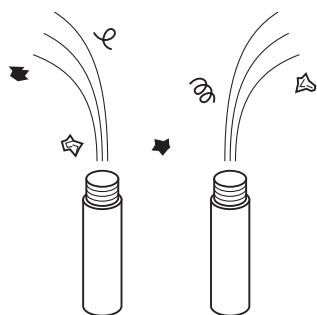
この図記号は、製品の取扱いにおいて、
その行為を禁止する図記号です。



この図記号は、製品の取扱いにおいて、
指示に基づく行為を強制する図記号です。

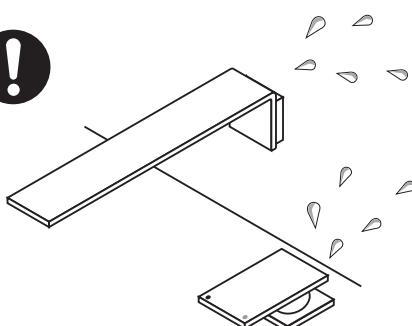
注意

水栓を取り付ける前に、配管内のゴミ等を完全に取り除いてください。



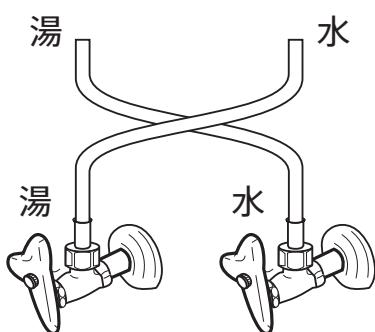
水漏れが発生し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

取付・設置完了後は、配管接続部および器具から水漏れが無いことを確認してください。



漏水で、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

湯水を逆に配管しないでください。



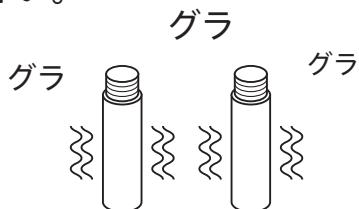
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。

取付け後に、給水・給湯ホースを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。



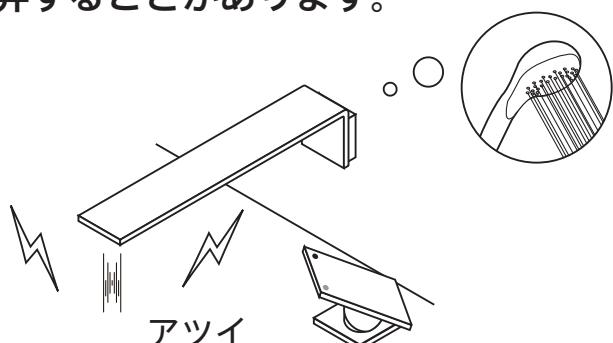
接続部分に負荷がかかり、漏水して家財等を濡らす財産損害の恐れがあります。

水栓を固定する配管はしっかり固定してください。



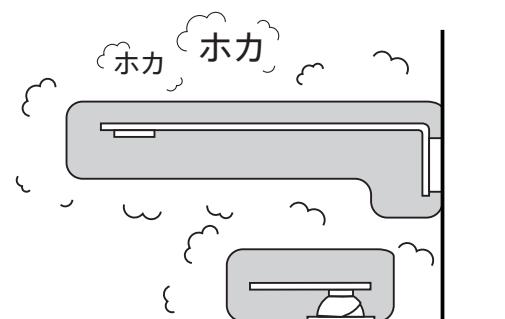
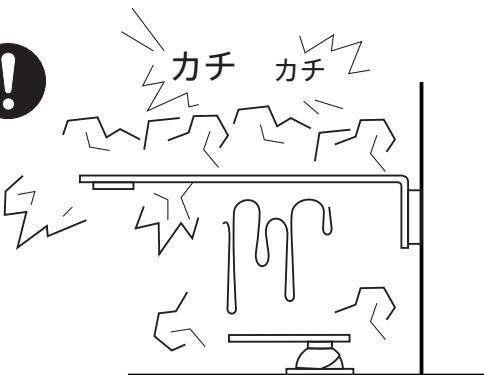
接続部分がゆるみ、漏水して家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

他所の水栓の使用等により水圧変動が起り、湯を使用中に湯温が急上昇することがあります。



やけどの恐れがありますので、やけどの恐れが無いところまで水圧変動を押さえた配管設備にしてください。

凍結が予想される際は、室温を下げるようにして水栓を布等の保温効果があるもので包んでください。



凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水
用 途	一般住宅用

仕様

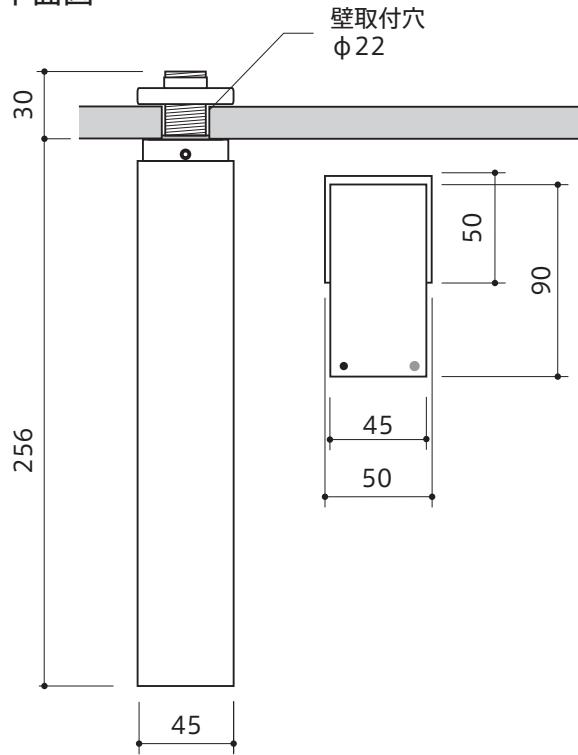
給水・給湯圧力	推奨操作圧力	0.3 MPa
	最大圧力	0.5 MPa
最高給湯温度	85°C以下	
推奨給湯温度	50°C	
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水	
用 途	一般住宅用	

取付け前のご注意

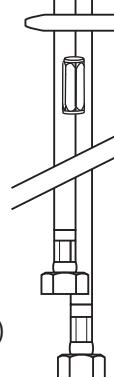
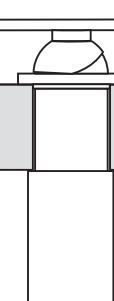
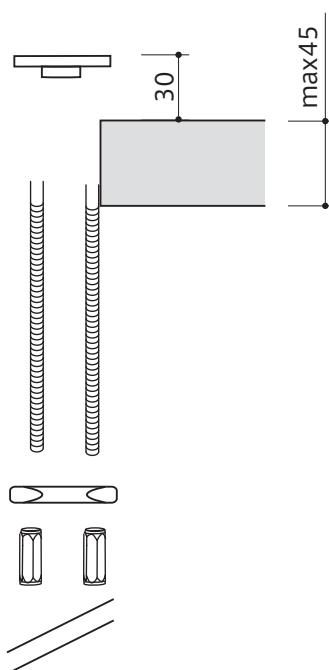
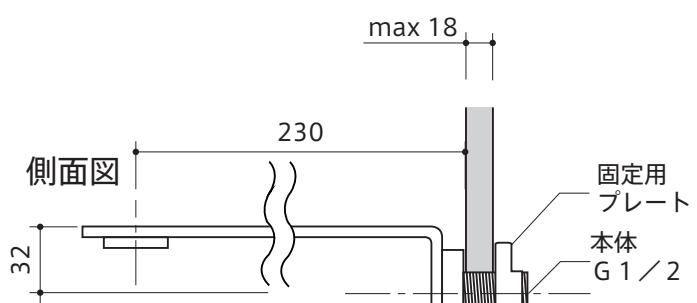
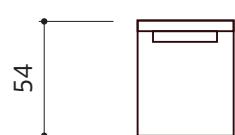
- 給湯配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いてください。

外観寸法図

平面図



正面図



給湯 G 1/2
ブレードホース
L=600mm
(付属品)

給水 G 1/2
ブレードホース L=600mm (付属品)

混合水 G 1/2
ブレードホース L=1000mm (付属品)

水栓の取付け

- 損傷を避けるため、接続前に通水してください。
- 取付け順に従って確実に取付けてください。
- 取付け後は本管止水栓を開き、締め付け各部から水漏れが無いことを確認し、実用テストを必ず実施してください。
- 水漏れ試験の後、通水を十分に行ってください。配管内のゴミが詰まり、故障の原因になります。



注意：壁面点検口および止水栓設置は建築側の設備工事ですので、あらかじめ工事を行ってください。

注意：先付工事終了後、後付工事で使用する部品を取り付・設置業者または、営業担当者が責任を持って保管してください。

【先付工事】

1. 取付金具のネジを外して（2ヶ所）吐水パイプから取付金具を取り外し、接続金具を引き抜きます。（図1）
 2. 取付金具を壁取付穴に合わせ、壁を挟んで接続金具と付属の固定用プレートで固定します。（図2）
- ※ 取付金具はネジ穴を上下にして、水平垂直になるように必ずレベル調整を行い、取付けてください。
3. 壁内配管に混合水ホースを取付けて、接続金具に接続します。（図2）

※ 壁内配管は壁面点検口から差しこみ取付けてください。

※ 壁内配管・混合水ホースにゆるみが無いことを必ず確認してください。

図1

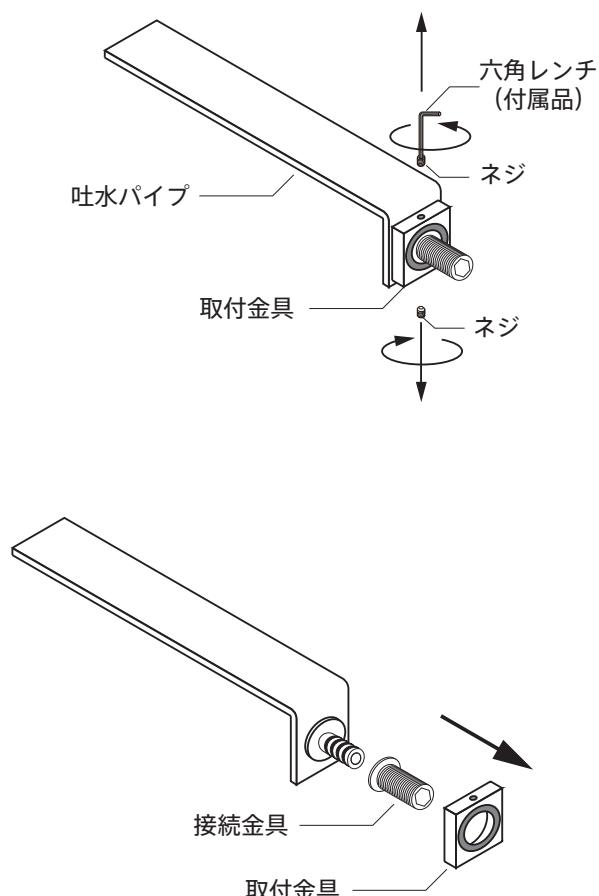
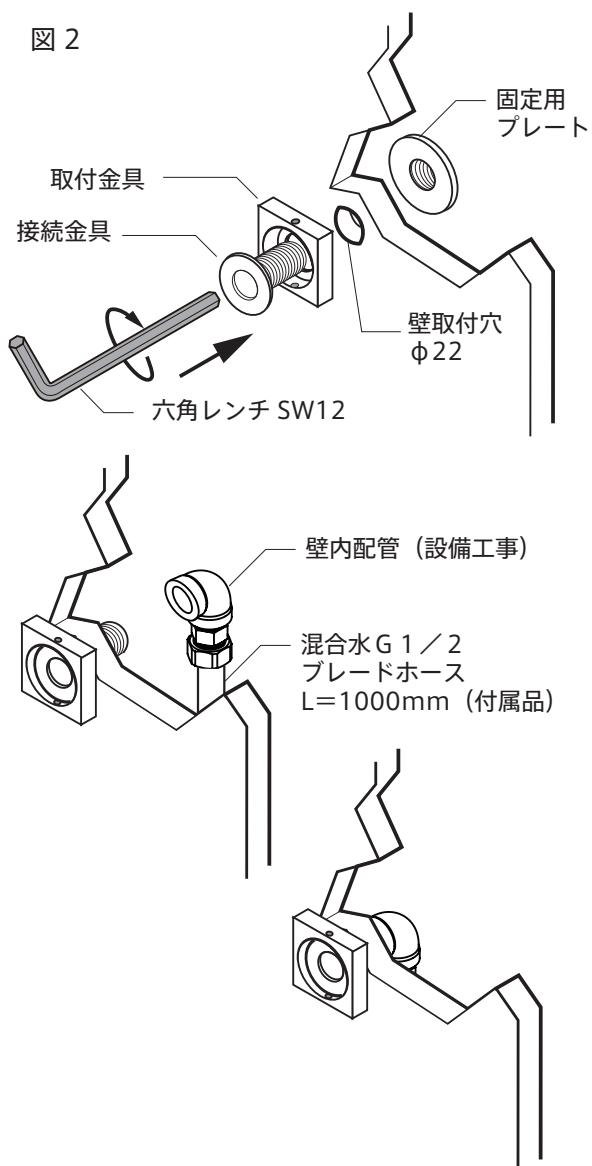


図2



【後付工事】

ハンドル部の取付け

- 天板のハンドル部取付穴にハンドル部を差し込み、天板下で給水・給湯ホース、壁面点検口から引き出した混合水ホースをパイプに通してからハンドル部に接続します。 (図3)
※ ハンドル部は壁面には取付けられません。
※ 給水・給湯・混合水ホースのゆるみが無いことを必ず確認してください。
- ハンドル部に固定スタッド（2本）を取り付け、パイプを引き上げて天板に押し当てる。 (図4)
- ホースと固定スタッドに金属フランジを通して、固定スタッドにナットをねじ込んで固定します。 (2ヶ所) (図4)
- ブレードホースの袋ナットを止水栓に固定します。
ブレードホースが回らないように、ホースの袋ナットの付け根部分をプライヤー等でつかんで固定してからスパナで袋ナットを締めて止水栓に固定してください。 (図5)
※ 正面に向かって手前右側が給水、手前左側が給湯のブレードホースになります。湯水を必ず確認して止水栓に固定してください。 (図3)

注意：ブレードホースは確実に固定してください。

ブレードホースを固定後、本体接続部分が確実に締まっているか確認してください。

吐水パイプの取付け

- 取付金具に吐水パイプを奥まで差し込み、先付工事で外したネジを締めて固定します。 (図6)

図3

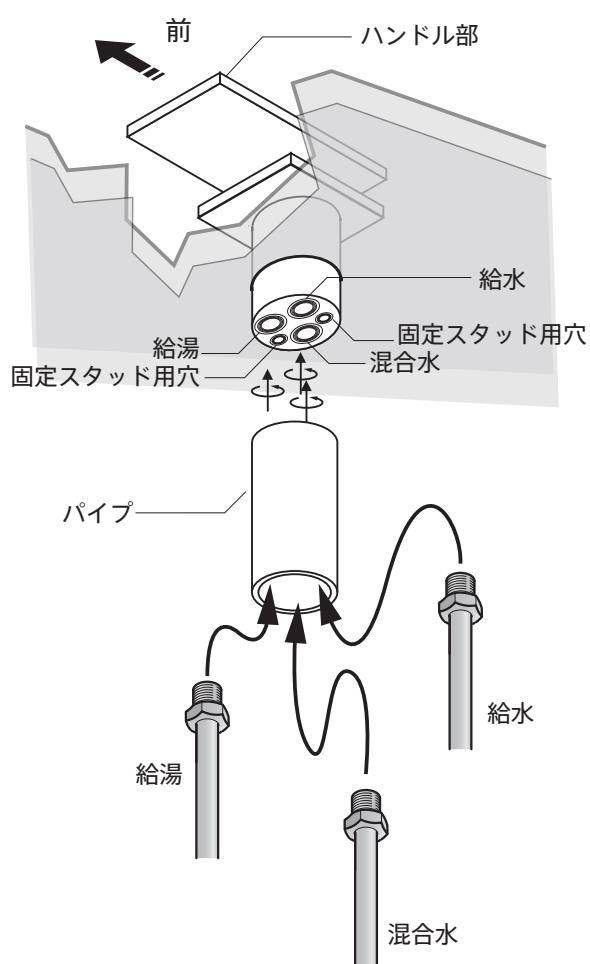


図4

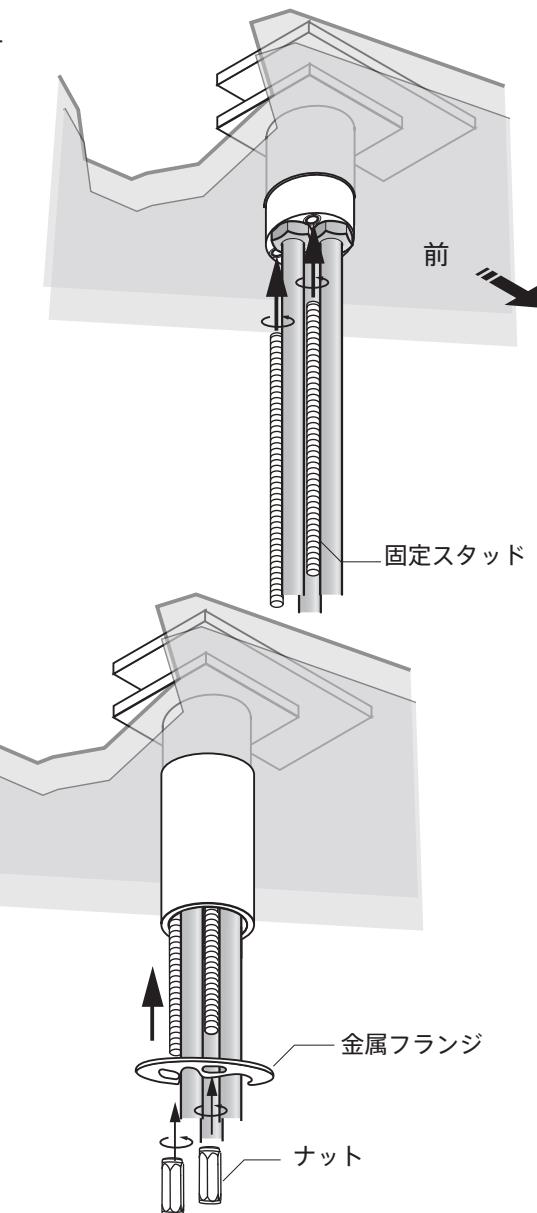


図5

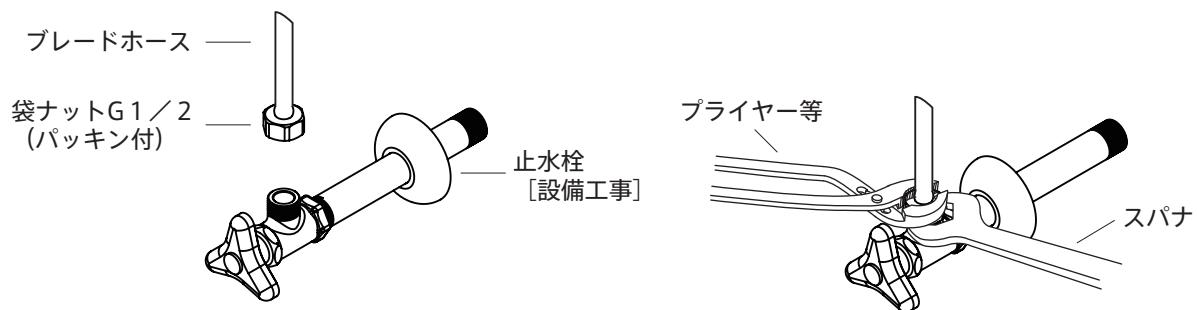
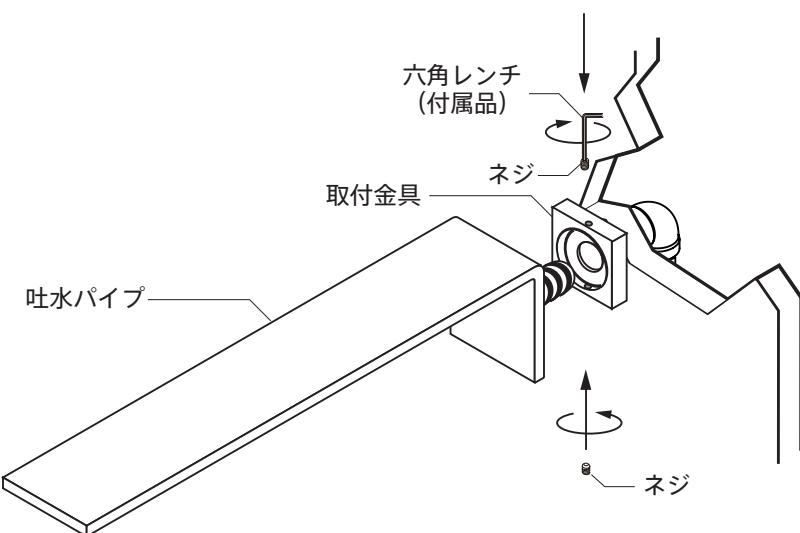
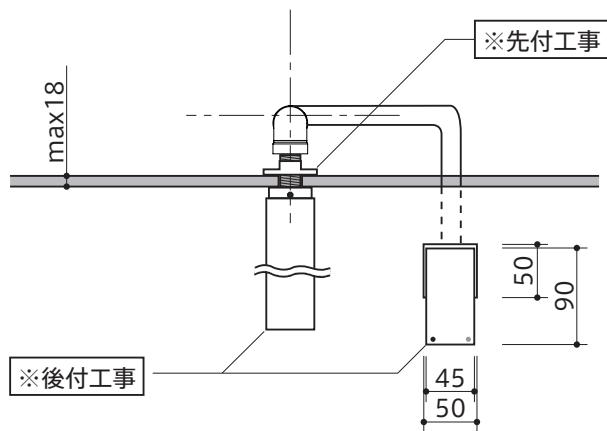


図6

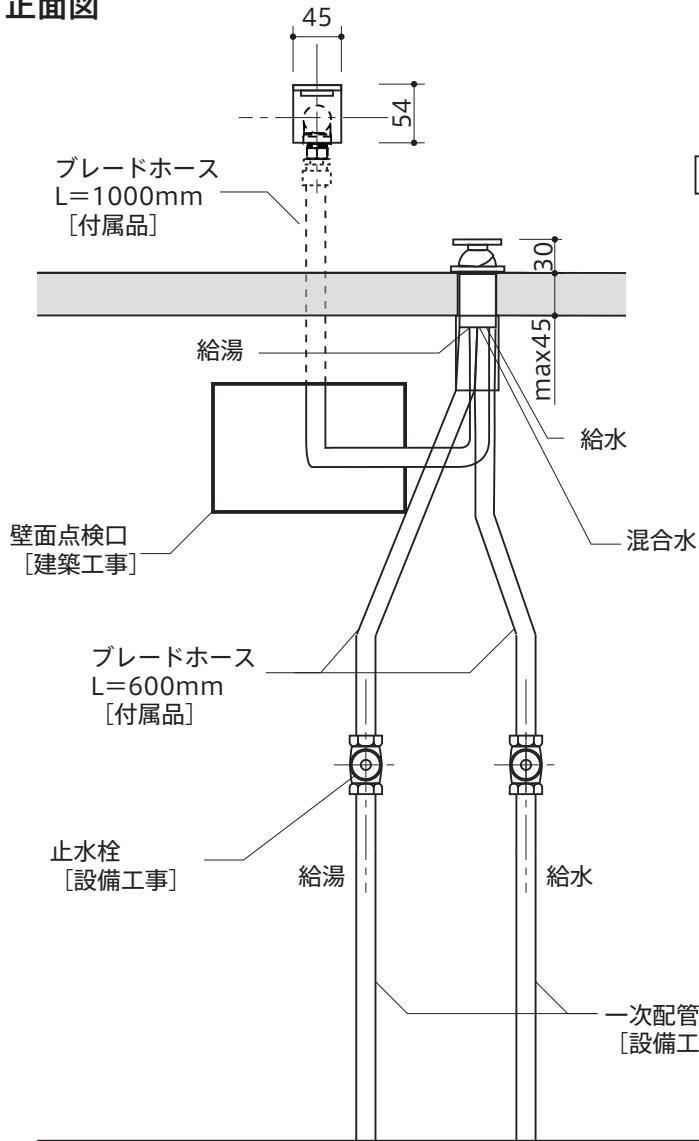


配管図

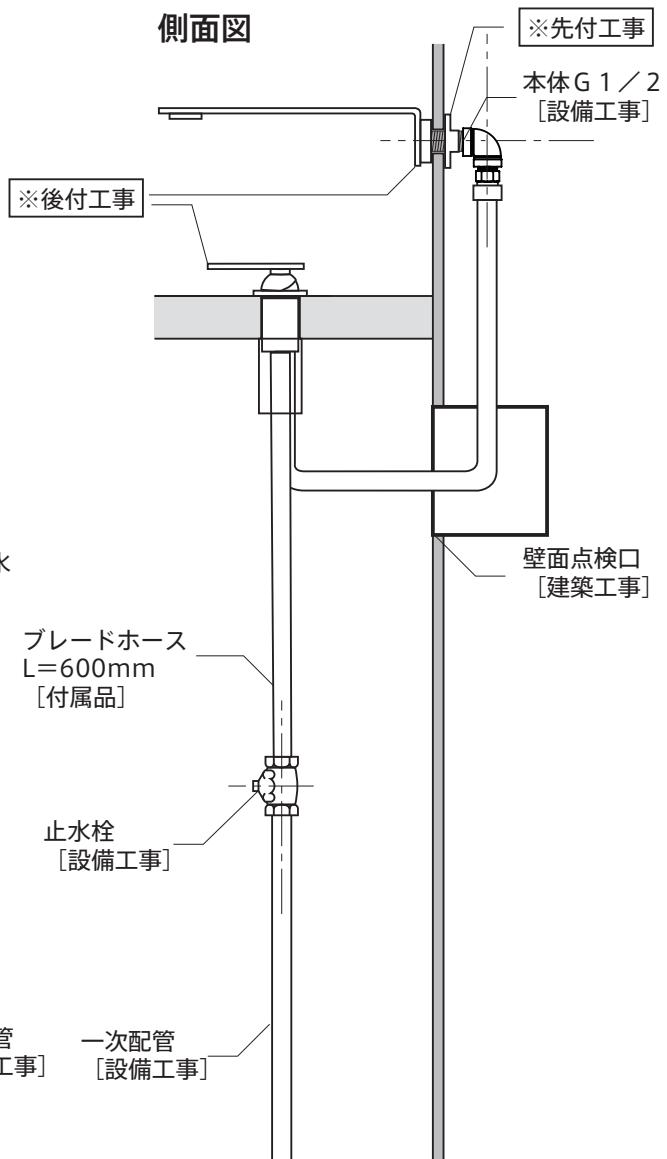
平面図



正面図



側面図



トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050 - 3852 - 2392 <受付時間 平日9:00~18:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)>

メール tks@toyo1.toyokitchen.co.jp

F A X 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

